

地球に優しいまちづくりを進める 西区民会議

西区にはこれまで、琴似発寒川の一斉清掃や稚魚の放流、アダプト・プログラム(街の美化清掃活動)など、区民が主体となって積極的に環境活動を行ってきた実績があります。

こうした地域の特性を背景に、町内会や商店街、学校、企業、ボランティア団体、区役所など、地域の住民が総ぐるみで、より一層環境に配慮したまちづくりを進めるため、今年の5月に「地球に優しいまちづくりを進める西区民会議」(以下西区民会議)が発足しました。

この「西区民会議」は、地球環境のために自ら参加したいと考える誰もが気軽に参加できる場であり、自分であることから始める区民の皆さんの集まりです。



▲ 5月28日に行われた西区民会議設立記念講演会の様子



4月から連載がスタートした「地球に優しいまちづくり」。今月号は、3ページにわたり「地球に優しいまちづくり」への取り組みを紹介します。

西区の

活動事例の紹介

6月

西区キャンドルナイト2004

6月21日の夏至の日に電気を消して静かな夜の中で環境のことを考えようという全国イベントに賛同し、星空観察会を企画しました。悪天候のため観察会は中止となりましたが、山の手南小学校でのスライド上映会には237人が参加しました。



5月・9月

琴似発寒川の一斉清掃

毎年恒例となった春・秋の琴似発寒川一斉清掃にはたくさんの住民の皆さんが参加しました。ごみを拾い美しくなった琴似発寒川では、今年も産卵のため遡上するサケの姿を見ることができます。



5月

ヤマメの稚魚の放流

5月22日、今年で15回目となるヤマメの稚魚の放流では、5つの会場で34,000匹の稚魚が放流されました。

放流された一部の稚魚は2、3年後にサクラマスとなり、琴似発寒川に産卵のため戻ってきます。



西区民会議
設立